

[シーン：大学食堂]

（食堂は学生で賑わい、トレイやスプーンのカチャカチャ音が響く。

タカシ、テーブルに座り、ノートパソコンを見入っている。

ユウト、学食トレイを手にし、歩いている。

身につけているヘッドフォンから B'z の「ULTRA SOUL」がかすかに漏れている。

ユウト、タカシに気づき、ドカッとタカシの前に座る）

ユウト（ヘッドフォンを首にずらし、軽いノリで）：
うす！

タカシ（パソコンから目を上げ）：

...

ユウト：

なにしてんの？

タカシ（真顔で）：

…去年の女のバッドニュースを TVer で楽しんでる

ユウト（ニヤッと笑い、テーブルを軽く叩く）：

B'z！

タカシ（眉をひそめ、困惑）：

え？

ユウト：

いや、B'z のあの曲だろ？（「BAD

COMMUNICATION」の一節を口ずさむ）去年の女の

Bad news TV で楽しんでる そんな冷たい自由に やさし

く飼いならされていた

タカシ（真顔で）：

…え？

ユウト（笑って）：

いやいや。（「BAD COMMUNICATION」のサビを口ず

さむ）Hey, hey, give me your body, no, no それだけでいい

ホンネ押し殺して 夜が明けるまで Hey, hey

タカシ（手を上げて制し、困惑顔）：

…ワカラナイ

ユウト：

Any more

タカシ（困惑）：

…君のこと

ユウト（テーブルに身を乗り出し、ニヤニヤ）：

めっちゃわかってるし！

タカシ（イラっとした表情で、ノートパソコンを軽く叩く）：

…いや、お前、さっきからなんなの？ 俺はなにしてんの？って聞かれたから、去年の女のバッドニュースを TVer で楽しんでるって答えただけなんだが

ユウト（ヘッドフォンを触りながら、ニヤニヤ）：

だから明らかに B'z のフレーズだろ！

タカシ（怪訝な顔で首を傾げる）：

…ビーズ？ のフレーズ？

ユウト（驚いた顔で）：

え。ほんとに去年の女のバッドニュースを TVer で楽しんでるってこと？

タカシ：

だからそういつてる

ユウト：

インフルエンサーでもないのに？

タカシ（苛立ち）：

あのさ、俺は去年の女のバッドニュースを TVer で楽しんでるってittedただけで、自分がインフルエンサーだなんて一言もいってないのだが？

ユウト：

...

タカシ（深いため息、テーブルにもたれる）：

お前さ、読解力ないってよくいわれない？

ユウト：

いわれたことないけど

タカシ（真剣な顔で）：

じゃあ読解力の問題出すわ。「真っ赤なバラの花びら」という言葉を解釈したとき「バラの茎は赤い」は正しいか否か？

ユウト（目を丸くし）：

え。いきなりなに？

タカシ（腕を組み、厳しく）：

答えろよ

ユウト（困惑しつつ）：

「バラの茎は赤い」は間違ってるだろ？

タカシ（大げさにため息、頭を振る）：

...

ユウト（ムキになって）：

「真っ赤なバラの花びら」だろ？ フツーに解釈すれば花
びらが真っ赤で、茎は緑ってことだろ？ つーかそのフレ
ーズって B'z の...

タカシ（遮り、テーブルを叩く）：

お前のフツーが何かなんて知らない。茎が何色かわからな
い以上、「真っ赤なバラの花びら」なら、茎も赤いが正し
い。

ユウト（笑いながら）：

いやいや、赤い茎なんかあり得ないだろ？

タカシ（冷静に）：

それはお前がそう思い込んでるだけなの。じゃあ「真っ赤なバラの花びら」の代わりに「真っ赤なトナカイの鼻」なら？ そのトナカイが赤いのは鼻だけか？

ユウト（頭をかき、困惑）：

いや、それは…でもバラの場合はフツーに考えて…

タカシ（声を荒げ）：

だからお前のフツーなんかどうでもいいわけ。書かれていることを読めば「赤いバラ」としか解釈できなくて、茎が緑っていうのは、お前が勝手に補った情報でしかないの。国語の授業でさ、文章に書かれていないことを勝手に読み取るなって習わなかった？

ユウト（黙って、トレーの飯を見つめる）：

…

タカシ（組んだ腕を解き）：

さっきからお前と話してるとさ、ビーズだが数珠だかの歌を俺が知ってる文脈になってるけど、そんな文脈は１ミリも存在しないわけ

ユウト（ムツとして）：

いや、俺からしたら、お前がわざと誤解させるような話し方をしてるとかしかなんけど

タカシ（呆れ顔）：

俺が教師だったらお前を1日中廊下に立たせるわ

ユウト（「BAD COMMUNICATION」の一節をぽつりと）：

…真っ赤なバラの花びらで、直立不動 night

（タカシ、パソコン画面に目をやる）

タカシ（苛立ちを抑え）：

で、なんなの？

ユウト：

いや、去年の女のバッドニュースをTVerで楽しんできるとこ悪いけど、ここで飯食おうかなって

タカシ（無言で、ノートパソコンを睨む）：

…

ユウト（トレイを持ち、立ち上がる）：

でも別のところで食うからいいよ

タカシ（手を振って、淡々と）：

ここで食えばいいだろ

（ユウト、座り直し、食べ始める。

ヘッドフォンから「ULTRA SOUL」がかすかに漏れる）

ユウト（箸を止め、テーブルにもたれてつぶやく）：

話変わるけど、なんか最近彼女とうまくいってなくてさ…

タカシ（パソコンから目を上げ、眉を上げる）：

…

ユウト（箸を置いて、目を伏せる）：

なんか彼女のペースに振り回されてばっかで

タカシ（少しばかり興味を持ち）：

ほう

ユウト（ため息、ヘッドフォンを触りながら）：

なんていうか、いつも彼女のノリに合わせて、うわべだけの会話ばっかっていうか。ホントのきもちいえなくて、疲れちゃったっていうか…

タカシ（静かに）：

…なるほど。実は俺も、去年の女と別れた理由がまさにそれだ

ユウト（驚いて、目を上げる）：

え

タカシ（遠い目で、静かに）：

そのことを思い出してたとき、お前がずかずかと話しかけてきたから、正直、お前に八つ当たりしてしまった

ユウト：

…

タカシ（優しく、穏やかな口調で）：

他人にリズムに合わせてもっと利口に生きれば、血も流れないウワベの順風満帆な日々

ユウト（俄に目が輝く）：

じゃあ、逃げてる？

タカシ（しみじみ、うなずく）：

そう逃げてる。いつかそれを失うのが怖くて

ユウト（興奮し、テーブルを軽く叩く）：

かけがえのないものを作ることから

タカシ（静かに、うなづく）：

逃げ出してる

ユウト（興奮して立ち上がり）：

やっぱそうじゃん！

タカシ：

...

ユウト（「BAD COMMUNICATION」を歌い出す）：

そう 逃げてる いつかそれを 失うのが怖くて

かけがえのないものを作ることから逃げ出してる

Hey, hey, give me your body, no, no それだけでいい ホン

ネ押し殺して 夜が明けるまで

Hey, hey ワカラナイ Any more 君のこと イミシンな言

葉で カクシンにせまらないで

Hey, hey, give me your body, no, no それだけでいい Kiss

で唇を

タカシ（立ち上がり、ノートパソコンをバン！と閉じて絶叫）：

Shut it up！！！！

ユウト（ぽつんと）：

…触れないで

タカシ（どかっと椅子に座り直し、呆れ顔で）：

お前とは会話がまるで成り立たないわ。バッドコミュニケーションだわ。

ユウト（漫才のようにツッコミを入れる）：

もういいよ

タカシ（真顔）：

え。何がもういいの？

（食堂の喧騒が響く中、暗転）

[終わり]